

令和8年度 年間授業計画

教科：地理歴史 科目：地理総合 単位数：2

対象学年：第1学年

使用教材	教科書：	地理総合(実教出版) 新詳高等地図(帝国書院)
	補助教材：	新詳地理資料 COMPLETE(帝国書院)

教科（ 地理歴史 ）の目標

【知識及び技能】	現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察・構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目（ 地理総合 ）の目標

【知識及び技能】	地理に関わる諸事情に関して、世界の生活文化の多様性や防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

令和8年度 年間授業計画 科目 (地理総合)

単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準	知	思	感	記号時数
単元	地図や地理情報システムでとらえる現代世界	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項	知識・技能					
	・現代世界の地域構成を示した様々な地図の読図などを基に、方位や時差、本の位置と緯度、国内や国際間の結び付きなどについて理解する。	地図、国家とその結びつき	・現代世界の地域構成を示した様々な地図の読図などを基に理解している。・日常生活の中で見られる様々な地図の読図などを基に、地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解している。				
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
	・現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、世界的視野から見た日本の位置、国内や国際間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現する。	教科書、地図帳、資料集	・現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、考察し、表現している。・地図や地理情報システムについて、目的や用途、内容、適切な活用方法などを考察し、表現している。	○	○	○	11
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
	・世界や地域の諸事象について、地図や地理情報システムを用いて課題を主体的に追究し、多面的・多角的な考察を通して意欲的に課題を解決しようとする。	資料閲覧、調べ学習、オンライン授業	・世界や地域の諸事象について、課題を主体的に追究し、意欲的に課題を解決しようとしている。・現代世界の国際間や様々な地域間の結び付きについての課題意識を持ち、それらの課題解決のために追究しようとしている。				
単元	地形と生活文化	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項	知識・技能					
	・地形の特徴の違いと人々の生活文化との関わりについて理解でき、地形の変化を読み取る。	地形	・地形の特徴の違いと人々の生活文化との関わりについて理解できている。・新旧の地形の変化を読み取ることができる。				
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
	・それぞれの地形の特徴と人々の生活文化との関わりについて多面的・多角的に考察し、適切に表現する。	教科書、地図帳、資料集	・それぞれの地形の特徴と人々の生活文化との関わりについて多面的・多角的に考察し、適切に表現している。・それぞれの地形で暮らす人々の生活について多面的・多角的に考察している。	○	○	○	3
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
	・地形条件や地形の発達などによって生じる生活上の課題について主体的に追究し、その解決策を意欲的に考察・構想しようとする。	資料閲覧、調べ学習	・地形条件や地形の発達などによって生じる生活上の課題について主体的に追究し、その解決策を意欲的に考察・構想しようとしている。				
定期考査 (中間考査) / 返却と解説				○	○		2
単元	気候と生活文化	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項	知識・技能					
	・それぞれの気候の特徴と関連した人々の生活文化について理解する。	気候	・各気候の分布とその特徴について理解できている。・写真を読み取り、気候の違いを読み取ってそれぞれの気候の特徴と関連した人々の生活文化について理解できている。				
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
	・それぞれの気候の特徴を写真等から読み取り、人々の生活について多面的・多角的に考察し、適切に表現する。	教科書、地図帳、資料集	・それぞれの気候の特徴を写真等から読み取り、人々の生活について多面的・多角的に考察し、適切に表現している。・それぞれの気候帯で暮らす人々の生活の中から問いを見だし、協働的に考察・構想し、それらを適切に表現している。	○	○	○	4
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
	・それぞれの気候帯で暮らす人々の抱える課題について主体的に追究し、その解決策を意欲的に考察・構想しようとする。	資料閲覧、調べ学習	・それぞれの気候帯で暮らす人々の抱える課題について主体的に追究し、その解決策を意欲的に考察・構想しようとしている。				
単元	急速な経済発展で揺れ動く人々の暮らし	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項	知識・技能					
	・東アジアの経済発展の過程を社会変化と関連させて理解する。	東アジア地図	・東アジアの経済発展を理解している。・都市と農村の地域性について違いを読み取ることができる。・食文化と関連させて理解できている。・経済発展による社会の変化について、必要な情報を収集し、まとめることができる。				
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
	・急速な経済発展により生じた様々な課題について、その解決策などを協働的に考察・構想し、適切に表現する。	教科書、地図帳、資料集	・都市と農村の社会変化の違いを多面的・多角的に考察している。・急速な経済発展により生じた様々な課題について、その解決策などを協働的に考察・構想し、適切に表現している。	○	○	○	6
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
	・東アジアの急速な経済発展について主体的に追究し、自らの社会生活に関連する課題について意欲的に考察し、その解決策を主体的に構想しようとする。	資料閲覧、調べ学習、パワーポイント	・東アジアの急速な経済発展について主体的に追究し、自らの社会生活に関連する課題について意欲的に考察し、その解決策を主体的に構想しようとしている。				
定期考査 (期末考査) / 返却と解説				○	○		2

1
学
期

令和8年度 年間授業計画 科目 (地理総合)

単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準	知	思	感	配当時数
単元	ヒンドゥー教と結びつく生活文化	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従って評価する。				
知識及び技能	指導事項	知識・技能					
	・南アジアの民族と多岐、ヒンドゥー教と人々の生活への影響、多様な言語について理解する。	南アジア地図	・ヒンドゥー教と人々の生活への影響、多様な言語について理解している。・IT産業の発展、成長するインドの工業、経済成長による生活の変化について理解している。				
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
	・南アジアの民族と多岐、ヒンドゥー教と人々の生活への影響、多様な言語について多面的・多角的に考察し、表現する。	教科書、地図帳、資料集	・宗教や農作物からみる食生活や農業改革について、多面的・多角的に考察し、表現している。・ヒンドゥー教と人々の生活への影響、多様な言語について適切に表現している。	○	○	○	6
学びに向かう力、人間性等	一人1自端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
	・南アジアの民族と多岐、ヒンドゥー教と人々の生活への影響、多様な言語についてよりよい社会の実現を視野にそとでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする。	資料閲覧、調べ学習	・ヒンドゥー教と結びつく生活文化について主体的に追究し、自らの社会生活に関連する課題について着眼的に考察し、その解決策を主体的に構想しようとしている。				
単元	多民族・多文化の共存と生活文化	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従って評価する。				
知識及び技能	指導事項	知識・技能					
	・アフリカの特徴について図表から読み取り、理解する。	サハラ以南アフリカ地図	・アフリカの植民地支配について地図を読み取り、まとめることができる。・アフリカの言語分布と植民地支配との関連性を理解している。・アフリカの産業の特徴について図表から読み取り、理解している。				
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
	・アフリカの伝統的な農業と経済発展による課題の関わりについて主体的に追究し、それらを適切に表現する。	教科書、地図帳、資料集	・アフリカの民族分断の背景や要因について適切に表現している。・アフリカの伝統的な農業とその変化について問いを見だし、適切に表現している。・アフリカの抱える課題を見だし、課題解決の観点から適切に表現している。	○	○	○	6
学びに向かう力、人間性等	一人1自端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
	・アフリカの伝統的な農業と経済発展による課題の関わりについて主体的に追究し、その解決策を着眼的に考察、構想しようとする。	資料閲覧、調べ学習	・アフリカの伝統的な農業と経済発展による課題の関わりについて解決策を着眼的に考察、構想しようとしている。・アフリカの抱える課題について、解決に向けたあり方を着眼的かつ主体的に考察、構想しようとしている。				
定期考査(中間考査)/返却と解説							
				○	○		2
単元	移民国家の形成と生活文化	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従って評価する。				
知識及び技能	指導事項	知識・技能					
	・移民が深くかわかる合衆国について、写真などの必要な情報を収集し、読み取り、まとめる。	北アメリカ地図	・移民国家が形成された背景を理解している。・アメリカ合衆国の移民構成についてまとめることができる。・移民が深くかわかる産業や労働について、まとめることができる。				
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
	・移民差別や、労働にかかわる移民の問題や課題について協働して多面的・多角的に考察、構想し、それらを適切に表現する。	教科書、地図帳、資料集	・移民の生活文化とそれに対する差別や差別といった問題について適切に表現している。・移民差別や、労働にかかわる移民の問題や課題について協働して多面的・多角的に考察、構想し、それらを適切に表現している。	○	○	○	5
学びに向かう力、人間性等	一人1自端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
	・移民にかかわる課題について主体的に追究し、アメリカ社会の構造的な側面などから解決すべき課題を着眼的に見いだそうとする。	資料閲覧、調べ学習	・移民にかかわる課題について主体的に追究し、アメリカ社会の構造的な側面などから解決すべき課題を着眼的に見いだそうとしている。				
単元	地球的課題と国際協力	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従って評価する。				
知識及び技能	指導事項	知識・技能					
	・世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現する。	地球的課題	・地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて理解している。・地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取組や国際協力が必要であることなどについて理解している。				
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
	・世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現する。	教科書、地図帳、資料集	・地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現している。	○	○	○	6
学びに向かう力、人間性等	一人1自端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
	・地球的課題の解決を目指す様々な主体の取り組みへの興味関心を持つとともに、そうした課題を国際社会の一員として主体的にとらえ、自分事として落とし込みながら着眼的に解決のあり方を考察、構想しようすることができる。	資料閲覧、調べ学習、パワーポイント	・地球的課題の解決を目指す様々な主体の取り組みへの興味関心を持つとともに、そうした課題を国際社会の一員として主体的にとらえ、自分事として落とし込みながら着眼的に解決のあり方を考察、構想しようとしている。				
定期考査(期末考査)/返却と解説							
				○	○		2

2

学

期

令和8年度 年間授業計画 科目（地理総合）

単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準	知	思	感	配当時数
3 学 期	単元 自然災害と防災	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従って評価する。	○	○	○	9
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	・我が国をはじめ世界で見られる自然災害や生徒の生活圏で見られる自然災害を基に、地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、自然災害の規模や程度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解できる。	防災	・自然災害の規模や程度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解している。 ・ハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる地理的技能を身に付けている。				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	・地域性を踏まえた防災について、自然及び社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現できる。	教科書、地図帳、資料集	・地域性を踏まえた防災について、自然及び社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現している。				
学びに向かう力、人間性等	一人1 自席末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
・自然災害や防災・減災への興味関心を強く持つとともに、自分の住む地域で生じうる自然災害について主体的に追究し、平常時または災害発生時における具体的な備えや取り組み、対応のあり方について積極的に考察・構想しようとする。	資料閲覧、調べ学習	・自然災害や防災・減災への興味関心を強く持つとともに、自分の住む地域で生じうる自然災害について主体的に追究し、平常時または災害発生時における具体的な備えや取り組み、対応のあり方について積極的に考察・構想しようとしている。					
単元 地域調査	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従って評価する。	○	○	○	4	
知識及び技能	指導事項	知識・技能					
・生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取組や探究する手法などについて理解する。	調査の方法	・生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取組や探究する手法などについて理解している。					
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
・生活圏の地理的な課題について、生活圏内や生活圏外との結び付き、地域の成り立ちや変容、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、課題解決に求められる取組などを多面的・多角的に考察、構想し、表現する。	教科書、地図帳	・生活圏の地理的な課題について、生活圏内や生活圏外との結び付き、地域の成り立ちや変容、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、課題解決に求められる取組などを多面的・多角的に考察、構想し、表現している。					
学びに向かう力、人間性等	一人1 自席末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
・自分の住む地域に関する諸情報を積極的に収集し、そこから見いだされた地域の地理的な課題について主体的に追究するとともに、その解決策を意欲的に考察・構想し、持続可能な地域社会のあり方を模索しようとする。	資料閲覧、調べ学習、パワーポイント	・自分の住む地域に関する諸情報を積極的に収集し、そこから見いだされた地域の地理的な課題について主体的に追究するとともに、その解決策を意欲的に考察・構想し、持続可能な地域社会のあり方を模索しようとしている。					
定期考査（期末考査）/返却と解説				○	○		2
合計							70